

11 公民〔総合〕



公民の総合問題は、基本的な知識を問う問題と資料の読み取りの問題がほとんどである。教科書の重要語句を中心に基本的な事項をしっかりと覚え、取りこぼしのないようにしましょう！



公民の総合問題

少子高齢化、新しい人権問題、為替相場、地球環境問題など、時事問題が出題されることがある。普段から新聞やテレビなどのニュースに注意して、時事問題に備えるようにしましょう！

1 中学校3年生のあるクラスでは、4つの班に分かれて職場訪問を行った。次の文は、それぞれの班が、職場を訪問した際に、そこで働いている人々が生徒に話した内容の一部である。これらの文を読んで、あとの問いに答えなさい。

A班：コンビニエンスストア

私たちは、^①消費者の生活をより便利でくらしやすいものにするために、多くの種類の商品やサービスを提供しています。最近では、支払いに^②電子マネーを利用するお客さまが増えてきました。

B班：地方裁判所

私たちは、法にもとづいて、争いごとや事件などを解決する仕事をしています。たとえば、^③起訴された者に対して、有罪か無罪かを決め、有罪の場合には刑罰を言いわたします。公正な裁判が行われるように、^④裁判所は、三権分立の原則により、国会や内閣などほかの機関から独立しています。

C班：介護施設

私たちは、おもに、日常生活の^⑤介護を行っており、施設を利用される方が、その人らしく充実した生活ができることを目指しています。私たちの活動は、^⑥社会保障の様々なしくみの中で運営されています。

D班：^⑦日本銀行

私たちの仕事は、みなさんが使っている紙幣を発行したり、^⑧物価や景気の安定化をはかるために^⑨公開市場操作などの金融政策を実施したりする点で、ほかの金融機関とは異なっています。また、一般の銀行に対して、資金の貸し出しや預金の受け入れも行っています。

1

	①
(1)	②
(2)	①

(1) A班の文について、次の問いに答えなさい。

① 下線部^①について、消費者の四つの権利を初めて明確にかかげたアメリカ合衆国の大統領はだれか。次から選び、記号で答えなさい。

ア オバマ イ ケネディ ウ リンカン エ ルーズベルト
(リンカーン)

② 下線部^②について、電子マネーを利用することの利点を、消費者の立場から簡潔に答えなさい。

(2) B班の文について、次の問いに答えなさい。

① 下線部^③について、このような手続きにもとづいて行われる裁判を何とよいか。

◆② 下線部④について、最高裁判所は、これまで何度

か一票の格差で違憲判決を出している。資料1は、ある国政選挙での小選挙区制における2つの選挙区の有権者数を示している。この場合の一票の格差とはどのようなことか、資料1から読み取れることを含め、日本国憲法が保障する平等権の内容をふまえて説明しなさい。

選挙区	有権者数
A	489246人
B	212254人

(総務省資料)

(3) C班の文について、次の問いに答えなさい。

- ① 下線部⑤について述べた次の文中の [W] , [X] にあてはまる数字を、それぞれ答えなさい。

2017年の日本の総人口に占める [W] 歳以上の人の割合は、27.7%となっている。こうした高齢社会において、介護の問題を社会全体で解決するため、2000年から公的な介護保険制度が導入されている。この制度では、 [X] 歳以上の国民が加入し、要介護の認定をされた場合に介護サービスを受けることができる。

② 下線部⑥について、資料2 社会保障給付費の推移 (億円)

資料2は、日本の社会保障給付費のうち、「年金」、「医療」、「福祉・その他」における、それぞれの給

	1970年	1980年	1990年	2000年	2010年
A	5920	35882	47989	109404	187384
B	8562	104525	240420	412012	524184
C	20758	107329	183795	259975	323312

(改訂第6版「数字でみる 日本の100年」)

付費の推移を示したものである。A～Cにあてはまる項目の組み合わせとして正しいものを、次から選び、記号で答えなさい。

- ア A－年金 B－医療 C－福祉・その他
 イ A－年金 B－福祉・その他 C－医療
 ウ A－福祉・その他 B－医療 C－年金
 エ A－福祉・その他 B－年金 C－医療

(4) D班の文について、次の問いに答えなさい。

- ① 下線部⑦について、日本銀行は、日本において、「銀行の銀行」、「政府の銀行」、「発券銀行」といった特別な役割を担っている唯一の銀行である。このような、一国全体の立場から金融活動を行う銀行を何というか。
 ② 下線部⑧について述べた次の文中の [Y] にあてはまる語句を答えなさい。

一般に、市場において、多くの財やサービスの需要量が供給量を下回っているとき、物価が下がり続ける現象である [Y] がおこりやすい。

- ③ 下線部⑨について、一般に、景気が停滞しているとき、日本銀行はどのような操作を行うか。「銀行」「国債」の2つの語句を用いて書きなさい。

(5) 次の文は、職場訪問の報告書をもとに、各班が発表を行ったあとで、ある班がまとめたレポートの一部である。 [Z] にあてはまる語句を答えなさい。

どの班の発表でも、それぞれの職場で働く人たちが、いきいきと仕事をしていることが分かりました。私たちは、社会科の授業で学んだ、働いているすべての人々が、「仕事」と趣味や学習、地域活動などの「仕事以外の生活」との調和を図り、その両方を充実させる働き方や生き方である「 [Z] 」を実現していくことが大切だと思いました。

(2) ②

①

(3) X 歳

②

①

②

(4) ③

(5)

2 次の表は、Sさんのクラスで、公民的分野の調べ学習を行ったときに設定された6つのテーマを示したものである。これを見て、あとの問いに答えなさい。

テーマ1	社会の変化と人権保障	テーマ2	国会の種類
テーマ3	権力分立	テーマ4	地方自治
テーマ5	かわせ 為替相場と国際社会	テーマ6	きぎょう 企業と労働者

(1) テーマ1について、次の問いに答えなさい。

◆① 資料1の臓器提供意思表示カード

について述べた次のP、Qの文の正誤の組み合わせとして正しいものをあとから選び、記号で答えなさい。

P 臓器を提供したいという人だけでなく、したくないという人も、その意思を表示できる。

Q 脳死後の臓器提供は認められているが、心臓が停止した死後の提供は認められていない。

ア P-正 Q-正 イ P-正 Q-誤

ウ P-誤 Q-正 エ P-誤 Q-誤

② 言語や文化、国籍、性別、年齢、障がいの有無などにかかわらず、すべての人が利用できる施設や製品などのデザインのことを何というか。

(2) テーマ2について、資料2は、2014年から2017年までの間に召集された国会の種類についてまとめたものである。資料2から、2014年から2017年までの間に衆議院の解散が何回あったことが分かるか、その回数を答えなさい。

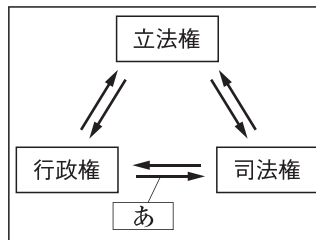
年	月	種類
2014年	1月	常会
	9月	臨時会
	12月	特別会
2015年	1月	常会
2016年	1月	常会
	8月	臨時会
	9月	臨時会
2017年	1月	常会
	9月	臨時会
	11月	特別会

(衆議院Webページ)

(3) テーマ3について、次の問いに答えなさい。

① 資料3は、日本における国の権力分立について、模式的にまとめたものである。矢印は、

立法権、行政権、司法権が相互に抑制し合い、均衡を保つためにはたらきを示したものである。資料3中の「あ」にあてはまるはたらきは何か。次から選び、記号で答えなさい。



ア 最高裁判所長官の指名 イ 法律の違憲審査

ウ 弾劾裁判所の設置 エ 内閣不信任の決議

② 「法の精神」を著し、権力分立を説いたフランスの思想家はだれか。

(4) テーマ4について、地方自治では住民に直接請求権が認められている。このうち、条例の制定について述べた次の文中のA、BのA～ウからそれぞれ適切なものを選び、記号で答えなさい。

住民は、有権者のA(ア 1/2 イ 1/3 ウ 1/50)以上の署名を集め、B(ア 首長 イ 監査委員 ウ 選挙管理委員会)に求めることができる。

2

(1)	①
	②
(2)	
(3)	①
	②
(4)	A
	B

(5) テーマ5について、次の問いに答えなさい。

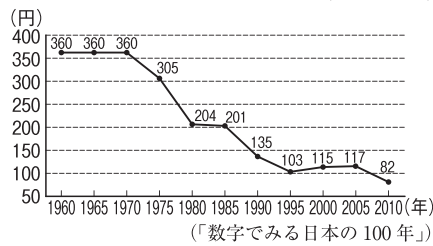
① 資料4について正しく述べた文を、資料4 円のドルに対する為替相場(為替レート)次から選び、記号で答えなさい。

ア 1995年は、1985年に比べて円高であり、日本にとっては輸入をする場合、一般に有利である。

イ 1995年は、1985年に比べて円安であり、日本にとっては輸出をする場合、一般に有利である。

ウ 2005年は、1995年に比べて円高であり、日本にとっては輸出をする場合、一般に有利である。

エ 2005年は、1995年に比べて円安であり、日本にとっては輸入をする場合、一般に有利である。



② 資料5は、国際連合の安全保障理事会における、ある重要な決議案についての採決の結果を示している。安全保障理事会において、この決議案が否決された理由を、資料5をもとにして書きなさい。

資料5

賛成	11票	常任理事国	3票
		非常任理事国	8票
反対	2票	常任理事国	2票
棄権	2票	非常任理事国	2票

(6) テーマ6について、次の問いに答えなさい。

① 次の文中の X Y にあてはまる語句の組み合わせとして正しいものをあとから選び、記号で答えなさい。

株式会社は、会社が利益を得ると、株主がもっている株式の数に応じて、 X を株主に分配する。一般に、株主は、経営に参加しないが、会社の最高意思決定機関である Y に出席し、経営方針などについて議決する権利をもっている。

ア X-配当 Y-取締役会 イ X-配当 Y-株主総会

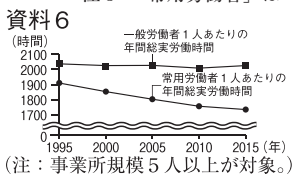
ウ X-利子 Y-取締役会 エ X-利子 Y-株主総会

◆② 資料6は、一般労働者1人あたりの年間総実労働時間の推移と、常用労働者1人あたりの年間総実労働時間の推移を示したものである。また、資料7は、一般労働者1人あたりの年間総実労働時間を100としたときの、パートタイム労働者1人あたりの年間総実労働時間を示したものの、資料8は、常用労働者数に占めるパートタイム労働者数の割合の推移を示したものである。資料6に示したように、一般労働者1人あたりの年間総実労働時間はほとんど変化していないにもかかわらず、常用労働者1人あたりの年間総実労働時間が減少しているのはなぜか。その理由の1つとして考えられることを、資料7、資料8から読み取れることにふれて、書きなさい。

注1 「一般労働者」はフルタイムで勤務する労働者(正規の勤務時間を完全に勤務する労働者)のこと。

注2 「年間総実労働時間」は、残業や休日出勤等を含めた、1年間に、実際に労働した時間のこと。

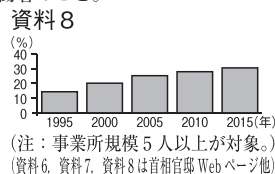
注3 「常用労働者」は一般労働者とパートタイム労働者を合わせた労働者のこと。



資料7

	年間総実労働時間
一般労働者	100
パートタイム労働者	56

(1995年から2015年までの平均値から算出。)



(5)	①
	②
(6)	①
	②